



22号

笑顔あふれる生活を願って

ほほえみの丘

平成24年1月1日発行
社会福祉法人札幌光陽会
電話011-585-4322
<http://s-kouyoukai.jp/>
札幌市豊平区西岡5条12丁目18番7号
発行責任者 田村 正一



札幌光陽会 基本理念

1. 地域の需要に応じた事業展開を行い、地域に根ざした経営を行うことを目的とする。
2. 利用者の立場に立った福祉サービスを提供し、利用者の満足感と笑顔を喜びとする。
3. ノーマライゼーションの普及・実践を行い、個人の尊厳を守り高める事を使命とする。



理事長より挨拶

あけましておめでとうございます。新年を共に迎えますこと心よりお喜び申し上げます。本年も何卒よろしくお願い致します。

昨年は、三月十一日東日本大震災が発生し日本中が重苦しい空気ではありましたが、4月に西岡高台保育園がリニューアルスタートをきることができました。

無事に運営できているので安堵しています。これまで多くの関係各位の支えがありここまでこられたことを改めて感謝申し上げます。

地震の心配のない安全な建物になり、子ども達が新しい園舎をはじける笑顔で遊ぶ姿が見られ、改築できて本当に良かったなと思います。

子どもの持っている力を発揮できるより良い環境作りや保育の推進を着実に進めたいと考えます。子ども達がどんな成長を遂げるのか楽しみです。

高齢者事業については、現在世界経済に暗雲が覆い、国財政の逼迫を受けて増税・各種の負担増が進められようとしている

中で、介護保険制度の改正が行われる予定です。その内容次第では厳しい経営環境に置かれるかもしれない状況です。

どのような改正になるかは不透明ですが、どんな改正内容になっても札幌光陽会の各サービスを利用したい・施設に入居したいと言う方を守る為「利用者の立場に立ったサービス提供」の基本理念を実行していきます。

又事業を支える職員が幸いにもそれを理解してくれていると思いますので、ご安心をいただければと思います。

最後になりますが、札幌光陽会としては震災後の対応として災害時マニュアルの作成・非常用電源の確保等を進めて、非常時体制について見直しを行いました。

今後は災害時に地域住民の皆様と相互協力を検討し、地域に根ざした法人経営を行ってまいりたいと考えております。新年を迎え改めてこれからもご理解ご協力をお願い申し上げます。

理事長 中駄 芳弘

御礼

東日本大震災義援金について

社会福祉法人札幌光陽会の各施設で受け付けております東日本大震災に対する義援金について、皆さまからのあたたかいご協力を頂きましてありがとうございます。これまでにお預かりしました義援金について、下記のとおりご報告いたします。

平成23年12月時点

東日本大震災義援金集計額

合計 406,212円

尚、集められた義援金は、当法人が所属している下記の福祉団体に対して振り込みいたしました。

記

社会福祉法人 日本保育協会
公益社団法人 全国老人福祉施設協議会
全国社会福祉施設経営者協議会

当法人におきましては、引き続き義援金の受付を行ってまいりますのでご協力をよろしくお願いいたします。

みどりの丘指定居宅介護事業所より

見た目の印象が同じように映るものの一つとして「リハビリ」と「マッサージ」がありますが、実際の内容は全く異なります。「リハビリ」は自らの身体を使い一般的には筋力強化や歩行訓練を行うもので、「マッサージ」はあくまで受身で関節の拘縮改善や血液循環改善を行うものとされています。どちらも様々な身体の変調に対するサービスです。ご希望の際はケアマネジャーへお気軽にご相談下さい。

【問い合わせ先】

みどりの丘指定居宅介護事業所
電話 011-581-4000



最近の様子

ケアハウスグリーンライフ光陽

光陽祭



今年で6回目を迎えました光陽祭。今回のテーマは『がんばっぺ東北』です。

施設内に東北の祭りや観光名所の写真を飾り、秋田名物「ハバハラアイス」販売や盛岡名物「わんこそば」の再現をしたり、緑友会や保育園との交流・フラダンスやマジックショーを楽しんで頂きながら賑やかに行われました。

昼食を兼ねた交流会でも美味しい東北料理を堪能しました。

また、東北銘菓の販売とチャリティーバザー・チャリティー縁日を実施し収益は全て東北地方の復興に使っていただきました。

少しでも力になればと思います。



みどりの丘デイサービスセンター

みどりの丘デイサービスに待望のシンボルマークが完成しました。当法人理事長の母校でもある札幌市立平岸高校デザインアート科に依頼し、その中から門脇由佳さんの応募作品が職員の投票で選ばれました。

利用者、家族の皆さんからも大変好評で、「よく目立つ」「かわいいマーク」とうれしいご意見がたくさん寄せられました。新聞にも掲載されたことでほかの事業所さんからもとても好評です。

ロゴに負けぬように、ますます仕事に責任を持ち良い意味でもっともっと目立つデイサービスになりたいと思っております。



ロゴが完成!

特別養護老人ホームみどりの丘

平成23年9月17日 入居者の皆様に日頃の敬意を表し「敬老会」が行われました。

平成23年度は、米寿2名、満100歳1名、101歳以上2名の方が祝福され、お祝いの記念品を贈呈いたしました。

また、全員に誕生花と花言葉、写真付のメッセージカードをお送りしました。今年はそれぞれの誕生花の写真がテーブルを彩り、初めて見る花も多く、手書きのメッセージカードに大変喜んでいただきました。

余興ではよさこいチーム「粹彩雅祭」の方々に演舞を披露していただき、ご家族からアンコールが出るほど盛り上がりました。

昼食は、赤飯と天ぷらやお刺身のお祝い御膳。

敬老会ではケーキを食べながら、ご家族と楽しいひと時を過ごしていただきました。



特別養護老人ホーム

みどりの丘

リハビリデイサービスふあいと

10月24日高台保育園のくま組さんが遊びに来てくれました。「大きな古時計」の曲に合わせて手話を披露してくれました。利用者も大喜び……とっても可愛かったです。

おやつには皆でメロンパンを食べながら、お話をしました。最後は利用者の皆さんで作成した紙コップのけん玉をプレゼントして終了しました。みなさん本当に楽しまれていました。

保育園の皆さんまた来て下さいね。



保育園交流





ふれあいとデイの松本、近藤による司会



中駄理事長による開会宣言



イベントまだかなー



出店はたくさんの人で大忙し

平成23年7月31日(土)天候にも恵まれ今年のふれあい祭りがスタートしました。

3月11日に東日本大震災が発生し、お祭りの開催にためらいもありましたが、実行委員会で検討した結果、普段通りに生活できる喜びを地域の方々と共有し、震災の被害を受けた地域と人々に、元気を取り戻していただく活動の一環となるお祭りにしようと開催を決定しました。「がんばろう!日本。続くぞ!光陽会。」のテーマのもと、例年通り開催いたしました。

出店には、たこ焼き・ざんぎ・おでん・とうきび・ビールと毎年おなじみのメニューが並び、町内会の緑友会の有志による西岡音頭や子供盆踊りで施設の利用者さんやそのご家族、保育園の子どもたちや卒園児など地域の方々と共に楽しみました。

恒例になった抽選会には、東北地方の物産品を取り寄せたり、募金箱を設置したりと私たちができるところから始め地域の方々にもたくさんの協力をいただき大変盛況のうちに閉会することが出来ました。

第十八回 ふれあいの祭り



今年は、西岡中学校の吹奏楽部をお招きして、生徒の皆さんによる演奏を楽しむことが出来ました。屋外という悪条件の舞台ながら、普段の活動を精一杯披露してくださいました。

オープニングは、AKB48メドレー。歌と振りもついた生徒の皆さんの演奏に、普段は静かな男性利用者さんも思わずにんまり。女子生徒が多い中ドラムスの男子生徒の頑張りにより大きな拍手と約20分のステージは大いに盛り上がりました。普段は聞くことのない生演奏と中学生の若さにたくさんの元気と勇気を頂きました。

また機会があればぜひお願いします。



親子で参加・ピース



ヨーヨー釣れるかな?



抽選会会場は大盛況!!



AKBメドレー、かっこよかったです

第33回運動会

新園舎で迎える初めての運動会にワクワクドキドキの子ども達でしたが、台風の影響で当日は途中で中止となってしまいました。

延期になった次の日もあいにくの雨でしたが、子どもたちの競技だけは、何とか実施することができました。この日までに頑張って練習をしてきた子ども達の姿を、家族の方に見て頂くことができ、本当にほっとした一日でした。



1才児♡ちびっこカーズの大冒



2才児♡へんしん!!ピンポンパン

東日本大震災福祉施設派遣の報告

今回、宮城県南三陸町にて津波で家を失った方2名、仙台市にて家を失った方1名の支援として平成23年6月8日～6月19日まで仙台市にある特別養護老人ホーム「仙台楽生園」に伺いました。仙台空港に到着し、施設までに着くまでの間、瓦礫の山、廃車の山を実際に見たときの悲惨な光景は計り知れないものでした。施設は震災の被害は少なく、3名とも震災前まで仙台楽生園の食堂として使用されていた場所にベット3台を入れ、職員玄関が既設された空間での生活。職員の出入りが激しい場所での落ち着いた感じでした。

支援内容としては、コミュニケーション、手引きでのトイレ誘導、入浴支援、外出支援などで、ご本人の希望に沿って行いました。震災後ずっと屋内生活が続いていたため、ご本人と相談し仙台駅まで外出をしました。気分転換にもなり、その後も「街に行きたい」という希望も出てきました。一緒にいる時間も長く、作り物やあやとり等、できるだけ震災の辛さを忘れていただけるよう楽しい時間を過ごして頂けるよう努めました。

支援がちょうど慣れたころに帰るため、「慣れた人において欲しい」と泣かれた方もおられました。震災の現場は相当なもので、今後もいち早い復旧に支援、協力していきたいです。

特別養護老人ホームみどりの丘 千葉



グリーンライフ光陽の入居者と職員と一緒に作成した「応援の千羽鶴」を携え、被災地の介護士派遣に参加させて頂きました。本来、元気に生活されていた高齢者の方々が、震災により家や親しい人々を失っただけでなく、地方自治体の被災で十分な医療、福祉のサービスも受けられないという状況に胸が苦しくなりました。そして長期的な支援の必要性を実感しました。ささやかなことでも、自分ができる支援を今後も続けようと思っています。

貴重な体験をさせて下さった皆様のご協力に感謝いたします。

グリーンライフ光陽 柴田





長寿のお祝い



「喜寿のお祝い」

みどりの丘ティサービスセンター

○小野寺 つや様

○津田 春江様

リハビリティサービスふあいと

○長浜 哲郎様

「米寿のお祝い」

特別養護老人ホームみどりの丘

○岡 幸江様

○小野 キン様

みどりの丘ティサービスセンター

○佐藤 昊様

○高橋 千代子様

○部田 喜美子様

○松本 リソ様

ケアハウスグリーンライフ光陽

○本間 キヨ様

○畑山 たみ子様

リハビリティサービスふあいと

○竹谷 長之助様

○小杉 ツヤ様

「満100歳のお祝い」

ケアハウスグリーンライフ光陽

○本間 はつ子様

「満101歳のお祝い」

ケアハウスグリーンライフ光陽

○小林 シヨ様

「満102歳のお祝い」

特別養護老人ホームみどりの丘

○宮武 秀雄様

西岡トラベラー

第2号

第二回目の西岡トラベラーは、私たち職員のファンも多い「手づくりチョコレート工房 リトルリーフ」を紹介いたします。

「リトルリーフより」

「みどりの丘」さんにほど近い閑静な場所に当工房「リトルリーフ」は店を構えています。オープンが2010年の5月1日になりますので、お蔭様で1年半が経過致しました。

開業当初は、業務委託と催事用のチョコレート製造が専門でしたが、ちらほらとお客様が立ち寄りくださるのを受けて、徐々に店頭アイテムを充実させ、今に至っております。

素材と温もりにこだわり、30数種類の商品アイテム殆どを手作りしています。

その為に量産できず、ご不自由をお掛けする事も多々ありますが、品質管理に目を行き渡らせ、作りたてをお届けしておりますので、お客様には安心して召し上がっていただいております。

チョコレート製品が並んでいるのは勿論なのですが、かくれたロングセラーが沖縄直送の「一口黒糖」だったり、良質な物に出会ったからと「かりんとう」が店頭が登場したり、かなりアットホームなお店です。ご予算に合わせての各種ギフトもお作りしています。

見落とししてしまうほどの小さなお店ですが、是非一度立ち寄り下さい。

※特典：平成24年1月25日（水）までの期間に「ほほえみの丘」を見たと言って頂ければ、なんと1,000円以上の買い物で10%OFF（特価品を除く）になります。これを機にどうぞ！！

おすすめアイテム

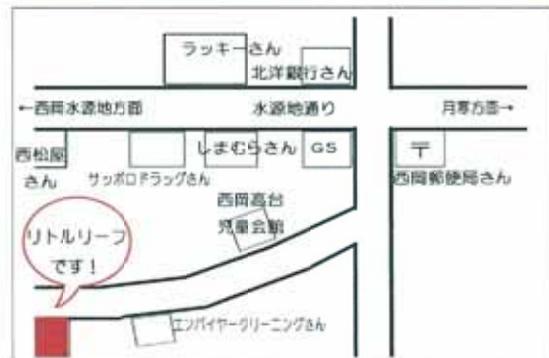
ガトーショコラ ¥250・¥300

アーモンドロシェ（4個） ¥250

塩チョコレート（7個） ¥350

一口黒糖（15個） ¥250

生チョコレート（12個） ¥400



〒062-0035

札幌市豊平区西岡5条11丁目12-31

TEL 011-588-6400

URL: <http://www.a-littleleaf.com>

営業日

平日 9:30~18:00

日祝日 12:00~18:00

感謝

四月一日～九月三十日まで順不同
特別養護老人ホームみどりの丘

「アコーディオンクラブ」

○立石 功様

「尺八クラブ」

○河瀬 隆幸様 ○岡村 幸子様

「余暇活動支援」

日本赤十字奉仕団 西岡分団の皆様

○池田 初枝様 ○山屋 芳子様

○古川 廣子様 ○野村 ヒロコ様

○斎藤 玲子様 ○高橋 栄子様

○川原 雅子様 ○中村 順子様

○神宮司 洋子様 ○木澤 紀子様

○灰野 良子様 ○岸本 光子様

○遠藤 洋子様 ○大野 正子様

○田口 弘子様

「外出支援」

○佐藤 恵子様

「車椅子整備」

○齋木 昭吉様

「書道クラブ」

○鶴間 幸様 ○二階堂 繁子様

○池田 由紀子様

「工作クラブ」

○青木 千恵様 ○曾我 光子様

○林 悦子様 ○広瀬 悦子様

○山田 澄子様 ○古賀 美津枝様

ボランティア紹介

「大正琴クラブ」

○関山 一子様 ○長和 悦子様

○伊藤 文子様

「園芸クラブ」

○高橋 タカ子様 ○北川 麻利子様

○岡野 牧子様 ○桑原 幸枝様

○細川 登美子様

みどりの丘デイサービスセンター

「日常支援」

○川田 弘様 ○相馬 隆吉様

○牧田 弘様 ○佐々木 京子様

○杉本 一子様 ○市村 信様

○齋木 庄吉様

「カラオケ」

○小林 公男様

「書道」

○大原 溪風様

「手工芸」

○山田 桂子様

「介護者の集い」

○黒田 妙子様

リハビリデイサービスふあいと

「日常支援」

○杉本 幸子様

ケアハウスグリーンライフ光陽

「パークゴルフ」

○川田 弘様

「余暇活動」

○丸田 勇樹様 ○緑友会

その他ご協力頂いた沢山の皆様
本当にありがとうございました

ヘルパーステーションふあいとより

いよいよ冬本番を迎え、インフルエンザの流行や転倒によるケガ等が多くなる時期となっています。

ヘルパーステーションふあいとでは、ご利用者が快適な在宅生活を継続できるよう体調への配慮や、ご家族、他の事業所の方々との連携を取るよう心がけ、職員一同頑張っております。

何かの際にはお気軽にご相談下さい。

【問い合わせ先】

ヘルパーステーションふあいと 電話 011-827-5050



編集後記

秋から準備を始め、余裕でスタートしたはずの二十二号でしたが、やっぱりというかいつものとおりというか、ぎりぎり編集をしている自分の姿に反省しきりの今日この頃。どうか予定通りに皆様のお手元に届けられそうです。地震、原発問題、洪水といった暗いニュースの多い一年でしたが今年は、「ほほえみの丘」の名の通り皆様にほほえみがたくさん広がりますようにお祈り申し上げます。

(佐川)

